

■フランス：政府、気候変動対策に関する委員会の委員選出を開始

2019年8月27日付の現地報道によると、政府は8月26日、気候変動対策に関する市民委員会の委員の選出を開始した。この委員会は、2019年1月15日～3月15日にかけて開催された国民大討論会で設置が決定されたもので、「エネルギー移行」に関する民意をより良く反映するために、委員として150名の国民を選出することとなっている。選出の際には、年齢や性別、職種や居住県等の諸条件を均等に満たすことが考慮され、政府からの委託を受けた調査会社により、一部の国民に委員会参加の打診を図る電話連絡が開始された。同委員会は、いずれも週末に6回の開催が予定されており、委員には、政府による日当および交通費や宿泊費等の負担が補償される。議題としては、政府の温室効果ガス削減目標を達成するための具体的な方針等が議論される予定。同報道によると、委員の選出完了は9月末、最初の委員会開催は10月上旬、委員会の結論をまとめた報告書の発表は2020年1月頃の予定となっている。